

プログラム

14時 開会

○総 会

会長挨拶

平成28年度奈良県民会議取組方針紹介

桜井市におけるがん検診個別勧奨の取組報告

がん検診の普及啓発の取組みに対する奈良県知事表彰

記念写真撮影

(休憩)

14時45分

○講演会 「がんばらない」けど「あきらめない」

講師:作家・医師・諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實氏

16時30分 閉会

[鎌田 實氏プロフィール]

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県・諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県はいまや長寿日本一、医療費も安い地域となった。一方1991年より25年間、ベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ100回を超える医師団を派遣し、約14億円の医薬品を支援してきた(JCF)。2004年にはイラク支援を開始。イラクの4つの小児病院へ10年間で4億円の薬を送り、凶暴な過激派集団「イスラム国」が暴れ、空爆が行われているイラク北部の都市アルビルを拠点に、難民キャンプでの診察を続けている(JIM-NET)。東北の被災者支援にもいち早く取り組み、「がんばらない」「1%はだれかのために」と言いながら、多方面で常に100%以上の精力的な活動を行っている。

「鎌田 實 オフィシャルウェブサイト」より



ロビー展示のご案内：奈良県立大淀高等学校

がんについては、子どもの頃から正しい知識を知り、生活の中で実践していくことが重要であることから、奈良県立大淀高等学校では、文部科学省「がんの教育総合支援事業」のモデル校となり、がん教育に取り組んでいます。

がん教育は、がんが身近な病気であることや、がんの予防、早期発見・検診等について関心をもち、正しい知識を身につけ、適切に対処できる実践力を育成し、がんを通じて様々な病気についても理解を深め、健康の保持増進に役立てることを目標にしています。

さらに、がんについて学ぶことで、がんと向き合う人々と触れ合うことを通じて、自他の健康と命の大切さに気付き、自己の在り方や生き方を考え、共に生きる社会づくりを目指す態度を育成することを目指しています。

本日は生徒たちが授業で作成したポスターや教材等を展示していますので、是非ご覧ください。

平成28年度がん検診の普及啓発の取組みに対する 奈良県知事表彰被表彰団体の紹介

アフラック奈良支社

◎職域でのがん検診受診率向上の取組

・社員のがん検診受診を義務化し、検診費用も助成。

◎がん検診受診の普及啓発

・「がん検診受けよう!」奈良県民会議へがん検診普及啓発のための啓発資材を無償提供。

・がんについての最新情報をわかりやすく紹介する「がんを知る展」を行政と協力し開催。

株式会社南都銀行

◎職域でのがん検診受診率向上の取組

・社員のがん検診を20年以上継続実施し、扶養家族のがん検診も実施。また、検診費用も助成。

・がん検診受診を人間ドックに組み込むとともに、受診は公休扱い。

◎がん検診受診の普及啓発

・社内広報誌により、がんとがん検診の正しい知識やその重要性を普及啓発。

グラン・ソール奈良

◎職域でのがん検診受診率向上の取組

・業務時間内に受診できるよう、がん検診受診のためのシフト勤務を導入。また、検診費用も助成。

◎がん検診受診の普及啓発

・小中学校、企業、団体、地域へ出向き、がん予防・がん早期発見の大切さに関する講演会を実施。

奈良交通株式会社

◎職域でのがん検診受診率向上の取組

・社員のがん検診を20年以上継続し、扶養家族のがん検診も実施。

・検診費用は原則会社負担。

◎がん検診受診の普及啓発

・社内広報誌により、がんとがん検診の正しい知識やその重要性を普及啓発。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン奈良実行委員会

◎がん検診受診の普及啓発

・24時間リレーオーキングイベントを開催し、チャリティー活動を通じて、がんの早期発見・早期治療を啓発。収益は日本対がん協会に寄付。

・市町村行事において展示ブースを設置し、がんとがん検診の正しい知識を普及啓発。